

# 特定事業の検証・総括

事業No.	事業名	計画策定時実績	26年度目標	検証・総括
2	ファミリー・サポート・センター事業	1か所 (病後児預かりの試行実施)	1か所 (病後児預かりの本格実施)	ニーズが多い事業であるが、依頼者と協力者のマッチングを漏れなくできており、サービスの充実を図ることができた。さらに、病後児預かりについて協力会員への周知と利用者への周知のため、平成25年度にファミリー・サポート・センターガイドブックにわかりやすく記載し、本格実施となった。また、ファミリー・サポート・センター主催の養成講座により、協力会員の質の向上を図った。
3	子育て短期支援事業(ショートステイ事業)	6か所 (市内1か所)	7か所(市内は1か所)	平成25年度に委託先を6か所(市内1か所)から13か所に増やすことができ、ショートステイを希望する家庭の要望に沿った支援を行うことができた。
5	一時預かり(一時保育)事業	4か所	6か所	平成26年度目標には至らなかったが、平成22年度に実施箇所が1か所増加し、5か所となった。また、平成27年4月からは、6園で実施している。今後も多様な保護者のニーズに対応できるよう、受け入れ体制を整える。
44	つどいの広場事業「むくむく」(地域子育て支援拠点事業)ひろば型	1か所	1か所	平成22年度に保健福祉センターに拠点事業を移設し、ひろば型からセンター型へ移行してつどいの広場事業を充実した。プレイルームが広くなり、開設時間を延長し、利用者が大幅に増加した。また、平成23年度には出張ひろばとして「ぷくぷく」を、さらに平成25年度に「もこもこ」を開設し目標を上回る実績となった。
	センター型	0か所	1か所	
212	通常保育事業	定員756人／日・11か所	定員936人／日・13か所	平成24年度に定員946人／日・13か所の施設が整備され目標を達成した。引き続き施設整備を行い、平成26年度目標の定員以上の受皿を確保することができた。しかし、依然として待機児童が存在しているため、保育の受皿を確保していけるよう、今後も取組が必要である。
214	延長保育事業	定員125人／日・11か所	定員155人／日・13か所	平成24年度に目標を達成し、引き続き事業の充実を図った結果、平成26年度では、全認可保育施設で定員160人／日・16か所で実施している。保育定員数の増加に伴い、延長保育の利用者も増加している。今後も利用者増加に対応することが必要である。
216	病児・病後児保育事業	未実施	病後児： 定員3人／日・1か所	平成22年4月から病後児保育事業を、平成25年7月からは病児保育事業を市立芦屋病院施設内で定員4人で実施しており、目標を達成した。利用者数も年々増加している。今後は利便性を考慮した提供体制を確保する必要がある。

事業No.	事業名	計画策定時 実績	26年度目標	検証・総括
222	放課後児童健全 育成事業	8か所10教室	8か所10教 室:利用時間 の 延長	平成23年度に、全教室において利用時間を午後7時まで延長し、目標を達成した。また待機児童を生まないう、場所と人員の確保に努めた結果、平成26年度目標を上回る8か所11教室で事業を実施し、利用時間の延長も実施した。今後も提供体制の整備について検討を重ねて実施していく。